

【正誤表】

『作業環境測定士試験 問題と解説（2023年）—第1種—』（科目：鉱物性粉じん・特定化学物質）

下記の誤りがありました。訂正してお詫びします。

ページ	設問	該当箇所	誤	正
8	問 5	【解説】 3～4 行目	さえぎり効果および拡散効果の捕集効率は、繊維径が <small>小さい</small> ほど低下する。	さえぎり効果および拡散効果の捕集効率は、繊維径が <small>大きい</small> ほど低下する。
23	問 8	【解説】 3～4 行目	同じ組成、同じ質量濃度の粉じんの場合は、 <small>粒径によらず計数値は同じとなる。</small>	同じ組成、同じ質量濃度の粉じんの場合は、 <small>粒径 1 μm の粒子の方が計測する個数が多くなり、10 μm の粒子より計数値が大きくなる。</small>
30	問 20	【解説】 2～3 行目	アイピースグレーティクルの小円内（直径 0.1 mm）を計数する場合には、繊維数 200 本以上あるいは検鏡した視野の数が <small>50</small> 視野になるまで行う。	アイピースグレーティクルの小円内（直径 0.1 mm）を計数する場合には、繊維数 200 本以上あるいは検鏡した視野の数が <small>100</small> 視野になるまで行う。
110	問 17	【解説】 5 行目	$(25411.0 - 25398.9) / 5 \times 60$	$(25411.0 - 25398.9) / (5 \times 60)$